



RI会長 ステファニーA.アーチック (米国ペンシルバニア州) 地区ガバナー 榊原敬(岡山南RC)
会長:中津尾直己 幹事:川上登 雑誌・会報:中原洋平

【第1637回例会次第(2025年2月第2回)】

日時:2025年2月17日(月)12:30～
会場:ANAクラウンプラザホテル米子
(2月) 平和構築と紛争予防月間

- 1.開会点鐘
- 2.「我等の生業」斉唱
- 3.四つのテスト唱和
- 4.来賓及びビジター紹介
- 5.会長挨拶
- 6.幹事報告

- A.例会変更のお知らせ
- 米子RC・・・3/7 休会
 - 米子東RC・・・2/26 休会
 - 米子中央C・・・2/27 休会
 - 境港RC・・・2/18 休会
- B.その他

7.委員会報告

- A.親睦・出席委員会
出席報告・スマイル発表・会員誕生日
・事業所創立記念日
- B.雑誌・会報委員会
ロータリーの友紹介
- C.その他

ビジター受付

- なし
- なし
- なし
- なし

8.【卓話】「笑顔を大切に」

学校法人翔英学園はぐくむセンター長
大部 由美 氏

9. 会長謝辞

10.閉会点鐘

お知らせ

- ・2/21(金) 13:30～第11回正副会長幹事会
- ・2/24(月) 休会
- ・3/3(月) 13:45～第11回理事会
- ・3/10(月) 休会
- ・3/24(月) 休会

【今後の米子南RC例会は裏面へ】

【第1636回例会記録(2025年2月第1回)】

日時:2025年2月3日(月) 12:30～
会場:ANAクラウンプラザホテル米子
出席率 72名[内免除8名] 中 40名 62.50%
米山BOX 25,452(累計 197,897円)

スマイル

坂口元昭…壮行会ありがとうございました。いよいよ2/9からの国際協議会に向けて今週出発します。頑張って参ります。

【卓話】「石破政権に思うこと」新日本海新聞社西部本社総局長 澤田圭太郎 氏



石破総理による政権がどうなるのか郷土出身の初の首相という事で皆さんご関心が高いのではないかと思います。正直これからどのような展開が待ち受けているのか誰もわからないけれども私自身が東京で仕事をしている時に国会や議員会館・自民党本部に足を運びながら取材をした事がありますのでその頃の話を取り返しながら今に繋がる政治家

の在り方・こだわりにふれてみようと考えています。今後の流れとしては日米首脳会談・党大会・国会会期末・公示・投開票・参院議員任期満了と予定があるが最初の関門は新年度の投資予算案を通す事であり、年度末までに予算を成立させるためには3月2日までに衆議院を通過させ党大会を迎えそして参議院の選挙に向けて結束して臨んでいく形にしなければならない。年度内は予算を通し年度が改まったら次は法律を議論し作っていくことになるわけですが会期末から24日以降30日以内に参院選をおこなわなければならない。どちらにせよ7月28日の任期満了までには選挙をしなくてはならない。まずは参院選での勝利に向けて国会対策スケジュールを組んでいきます。最近の政治関係の会合ではとにかく石破政権を一日でも長くもたせなくてはならないと地元の議員と言っている。その第一関門が3月2日である。地元では特定枠の候補がどうなるのか一番の関心であります。報道機関として行方を追いかけていきたいと考えています。政治取材をしながら実感した石破さんにまつわるお話を少し古い話になりますがこの機会にお話しします。2005年の郵政選挙をふりかえってみると自民党はその後安倍政権以降評価をされていた。本当に間違え議論・怒号が飛び交う議論が行われていた。実は2007年には会期延長されています。安倍政権が大変な時代であり病気で辞任されたわけですが、しかしそれは表面的な事なのかもしれない。なぜなら夏の参院選で自民党は惨敗して衆議院と参議院がねじれ2009年の政権交代の布石となったと思返します。2007年の予算委員会で石破氏と安倍氏の議論の中で「集団的自衛権の行使」をするために法律を整理すべきだと石破氏は主張したが安倍氏は研究を進めなければならないとどめ後の石破氏への取材で「だからあいつはダメなんだ」と言われたことが印象に残っている。ここで申し上げたいのは石破氏には一つの理想があると思います。それは議論を重ね結論もあるかもしれないけれども筋道を立てて議論を重ね結論を導いていくこと。理想論と言えかもしれないがそう考えているのではないかと思う。石破氏と安倍氏の関係は政治の進め方が基本的な考え方が違うのだと思った。石破氏は数少ない正論・理想論を党内で述べる議員であったと思います。首相になられて総裁選にでたときの公約として一般の方に向けて発信したあの政策はどうなったんだ。開設したじゃないかという評価もあるわけですがしかし根本的には物事を理屈・理詰めでそして議論を経て形作っていく政治の進め方であるとか不正とか疑念とかそういう物を指摘されないような党であるべきだという事は自らの言葉で言っておられたように思います。夫婦別姓や森友問題をどうしていくのか今後の石破首相の動きが気になる場所である。米子と境港の間に高規格道路を作る計画がかなり進むのではなかろうか。このようなインフラ整備などにも地元から首相が出たという事はプラスに作用しているのではないかと感じています。これから地方創生を進めていくと言っておられますので具体的に鳥取県がモデルになるような地方創生の政策という物をぜひ見たいと思っています。昔を振り返りながら石破首相にこうあってもらいたいという願いや思いを個人的な願いも込めてお話をさせていただきました。(仲田竜也 記)

今後の米子南RC例会

日 時	第 回例会	内 容	場 所
3月3日(月)12:30～13:30	第1638回 (3月第1例会)	【卓話】一般社団法人大山蒜山自然学校 森繁賢太 氏	ANACP ホテル
3月16日(日)10:30～	第1639回 (3月第2例会)	南の森例会 【卓話】米子南RC南の森の歴史について 音田猛 会員	南の森/ 雪花荘